

Plan

連携評価委員会
外部委員で構成され、本取組の評価、改善要求、指導助言を行う

岡山オルガノン代表者委員会
各事業のコーディネーター及び各大学代表者で構成され、定期的な進捗状況検証、方針策定等を行う

大学教育連携センター
全体を統括し、ICT環境の整備、単位互換制度の整備、定期的な現状把握視察、広報宣伝活動の展開
(岡山理科大学) (e-Learning 運営委員会)

岡山商科大学 オフィス (地域発信力)
双方方向コンテンツ委員会
地域活性化委員会

岡山大学 オフィス (学士力)
学士課程教育連携委員会
共同FD・SD委員会

中国学園大学 オフィス (社会人基礎力)
社会人基礎力養成連携委員会

各業務分野の統括・実施のため主管大学にサテライトオフィスを設置
大学連携推進を図るため専従職員を配置
各事業別に連携校の担当者からなる委員会を設置

連携大学
岡山大学
岡山県立大学
岡山学院大学
岡山商科大学
岡山理科大学
川崎医科大学
川崎医療福祉大学
環太平洋大学
吉備国際大学
倉敷芸術科学大学
くらしき作陽大学
山陽学園大学
就実大学
中国学園大学
ノートルダム清心女子大学

企業・高校自治体など
地域連携による実施体制

大学コンソーシアム岡山
部分的事業委託
産学官
人材活用

Do

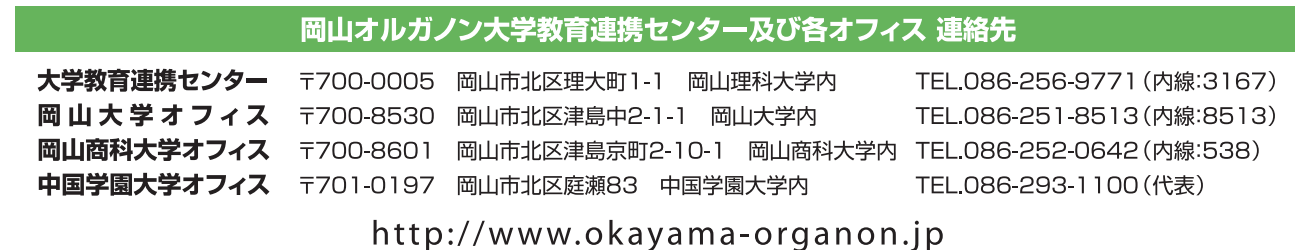
Check

Action

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
共通計画 学主力 実施計画 社会人基礎力 地域発信力	大学教育連携センター設立 各学専部別にウィリアムズライ設置 大学連携準備委員会立ち上げ	設立記念シンポジウム開催 パンフレット作成	大学連携シンポジウム開催	大学連携シンポジウム開催	
		ICT導入に向けたインフラの整備 ICT活用教材作成講習会の実施		e-Learningシステムの運用、VOD、ライブ視聴設備の運用開始 授業、教材配信開始	
		ホームページ開設		事業内容に関する情報発信、会議議事録、評価報告書等の資料公開	
		教養教育の配付科目を決定 単位互換制度の整備		ネットワーク活用型授業、教材配信開始（各大学1科目程度授業提供） 教養教育へ「岡山学」の導入・提供開始	
		共同FD活動担当者会議 相互授業参観活動準備 FDシンポジウム		学生参画方式によるFD活動開始 FDシンポジウム	FDシンポジウム 実施報告会
共同SD活動担当者会議 吉備衛生カレッジ特別科目に参加		SD研修会組織化、研修内容の準備 SD研修会実施	SD研修会実施	SD研修会実施	
実践的キャリア指導チームの組織化		全単のキャリア形成教育の実施 実践的体験プログラムの構築		連携校のキャリア教育支援	
大学コンソーシアム岡山に対して キャリア形成講座の発展型事業の委託		社会活動参画の展開、地域イベントへの参加、地域活動・交流事業の推進 修了生の交流活動・連携を組織化（「同朋会」のネット化）			
配付コンテンツ作成 一部試行実施		ポシティングプロフェッショナル科目の実施 県内産業界等からの教員選定・コーディネイト科目の実施			
連携大学・関連機関との調整		地域活性化教育シンポジウムの実施、地域交流活動の展開 学生参画事業の展開、エコナイト（7月）の共同実施			
評価計画		岡山大学ガバナンス委員会 連携準備委員会設置 代表者委員会 岡山大学ガバナンス委員会 連携評価委員会 委員会開催 代表者委員会 評価報告書 岡山大学ガバナンス委員会 代表者委員会	中間報告書 代表者委員会 連携評価委員会 委員会開催 評価報告書 岡山大学ガバナンス委員会 代表者委員会	代表者委員会 岡山大学ガバナンス委員会 連携評価委員会 委員会開催 評価報告書 岡山大学ガバナンス委員会 代表者委員会 最終報告書	



大 学 名	郵便番号	所 在 地	電話番号
岡山大学	700-8530	岡山市北区津島中 1-1-1	086-252-1111
岡山県立大学	719-1197	総社市蓬木 111	0866-94-2111
岡山学院大学	710-8511	倉敷市有城 787	086-428-2651
岡山商科大学	700-8601	岡山市北区津島京町 2-10-1	086-252-0642
岡山理科大学	700-0005	岡山市北区理大町 1-1	086-252-3161
川崎医科大学	701-0192	倉敷市松島 577	086-462-1111
川崎医療福祉大学	701-0193	倉敷市松島 288	086-462-1111
環太平洋大学	709-0863	岡山市東区瀬戸町観音寺 721	086-958-0200
吉備国際大学	716-8508	高梁市伊賀町 8	0866-22-9454
倉敷芸術科学大学	712-8505	倉敷市連島町西之浦 2640	086-440-1111
くらしき作陽大学	710-0292	倉敷市玉島長尾 3515	086-523-0888
山陽学園大学	703-8501	岡山市中区平井 1-1-14	086-272-6254
就実大学	703-8516	岡山市中区西川原 1-6-1	086-271-8111
中国学園大学	701-0197	岡山市北区庭瀬 83	086-293-1100
ノートルダム清心女子大学	700-8516	岡山市北区伊福町 2-16-9	086-252-1155



「岡山オルガノン」の構築

— 学士力・社会人基礎力・地域発信力の融合を目指した教育 —

<http://www.okayama-organon.jp>

取組の概要

岡山県下全大学の学長懇談会は、産学官連携による活動組織である大学コンソーシアム岡山を設置し、2006年（平成18年）から活動を開始しました。その結果、各大学が個別に実施している優れた取組の存在が明らかになりましたので、新たに「岡山オルガノン」を構築し、互いに連携して各取組を発展・充実させ、地域活性化の担い手となる人材育成に資する総合的教育充実事業として興すことにしました。

本事業の目標は、学士力、社会人基礎力、地域発信力の向上であり、これらを融合させることで地域創生型の人材を育成します。具体的には、e-Learning方式による教育共有の実現、FD・SD活動の共同実施、学生個々のコンピテンシー向上を目指すキャリア形成教育の共同実施と教育指導者の育成、地域創生・環境教育に関わる教養教育の創出、地域経済界との連携による人材育成教育などです。全大学が特色を生かしつつ、積極的に本事業に取り組み、新たな地域貢献を実現させます。

「岡山オルガノン」の構築

地域発信力

- ◆地域活性化・環境教育の創出
- ◆地域人材の活用
- ◆地域貢献活動

学士力

- ◆教養教育の充実と共有の実現
- ◆FD活動の共同実施
- ◆SD活動の共同実施

社会人基礎力

- ◆キャリア形成教育の共同実施
- ◆実践的キャリア教育指導者の育成
- ◆社会活動参画

取組のポイント①

➡

取組のポイント②

- ボランティアプロフェッサー科目の実施
- 産学連携・COEネット科目の構築
- 地域活性化教育の実施
- 環境教育実践活動

- 教養教育科目の拡充、共有化
- 学生参画方式によるFD活動
- 大学間相互授業参観活動
- SD研修会の組織化

- 実践的キャリア指導チームの組織化
- 実践的体験型プログラムの構築
- 社会で活かせる自己実現能力醸成
- 社会活動への学生参画推進

取組のポイント③

➡

高校
(高大連携)

自治体
(地域課題解決)

大学コンソーシアム岡山
(部分的業務委託)

NPOなど
(共同事業実施)

企業
(地域人材活用)

担当教員が
在籍する連携校

履修者が
在籍する連携校

連携金大学
同時接続可能

共同学習
フレキシブル
ディスカッション
ディベート

VLAN環境：双方向ライブ遠隔授業

地域連携による新たな地域貢献の実現

「オルガノン」とは、
オルガノン“organon”とは、アリストテレスの論理学関係の5つの著作の総称として、「学問を構築する上で基礎となる機関・道具」という意味です。
本取組では「大学教育の基礎となる部分・原動力」と解釈し命名しました。各大学が持つ特色を生かし、大学間の連携によりさらに強化していくことで、
地方大学の活性化と再生につなげられると期待しています。

「岡山オルガノン」の取組内容

学士力育成のための取組

連携校間で教養教育の充実を図るため、教養教育科目を共有化します。各大学はICT (Information and Communication Technology) を活用した授業配信に向けて、大学独自の特色を出しながら教養教育科目を1科目程度提供します。具体的には、岡山理科大学からは「岡山学」を教養科目として構築し、岡山の自然を題材とする地域性のある内容を連携校の学生に提供し、一般教養として活用します。

次に連携各大学のFD (Faculty Development) 担当者会議を開催し、共同FD活動の具体的な進め方を検討します。本取組では、岡山大学が先進的に実施している学生参画型教育改善を連携校に導入するための方針策定を進めると共に、新たに連携校間で多様な分野の教員同士が相互に公開授業参観・授業評価を行い、担当教員と参観教員が協議できる活動を進めます。この取組は活動内容のシンポジウム及び実践結果の発表会を行い、連携校全体の教育手法の改善に役立てます。これは地域一体型教育の実現・強化の根幹を担うものであると考えています。

また共同SD (Staff Development) 活動は、山陽新聞社と大学コンソーシアム岡山が共同で実施している「吉備創生カレッジ」の特別科目 (SDに特化) に連携校の教職員が参加することから始めます。この活動の実践をもとに、独自のSD研修会を組織します。このSD研修会では、「学生相談」「授業改善」「キャリア支援」等毎回テーマを絞り、各連携校の様々な担当者が積極的に受講できるような方法を探ります。これにより、連携校の学生サービス向上と教職員同士が交流する機会を増やすことにつながります。



地域発信力育成のための取組

産学官連携教育として、地域連携による人材育成に取り組みます。岡山商科大学等が岡山経済同友会と連携して取り組んでいる企業の経営者等を大学に講師として派遣する「ボランティアプロフェッサー科目」をVOD (Video On Demand) 及びライブ遠隔授業として連携校へ開放します。

また県内産業界等と協力して専門的職業 (例: 弁護士、税理士、司法書士、社会保険労務士等) を持つ外部人材から教員選定を行い、コーディネート科目の構築を行います。これにより就職活動前に実務等を聞くことができ、就職後3年以内の離職率が高い現状に歯止めをかけることが期待されます。

また倉敷芸術科学大学等が取り組んでいる地域活性化教育を、他大学と協働するためのシンポジウムを開催し、地域住民との交流活動の推進を図ります。大学コンソーシアム岡山が取り組み始めた環境教育実践活動である「エコナイト」事業を岡山経済同友会等と共同実施します。また企業へのインターンシップ、NPOや自治体主催する行事への共同実施にも積極的に取り組みます。このような地域貢献活動を展開することで、地域活性化の担い手として活躍できる人材の育成につながります。

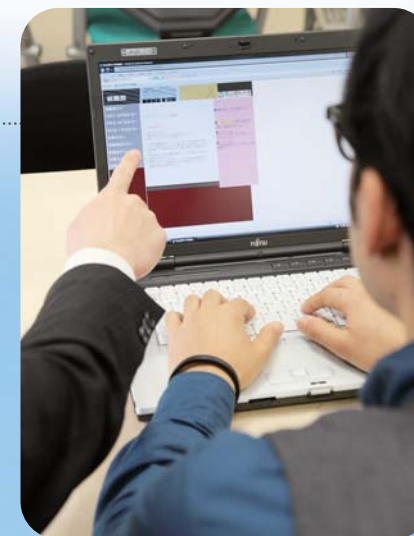


学生のみなさん、新しい教育が岡山で始まります！

単位互換制度の充実



岡山県内15大学の連携により、他の大学で開講されている授業を連携大学間でお互いに単位互換履修生として学生の受け入れを行い、その修得した単位を所属している大学の正規の単位として組み入れることができます。これによって、学生のみなさんは、教養・専門を問わず、所属している大学だけではなく他の大学の授業を履修することができ、幅広い知見を身に付けることができます。



ライブ型遠隔授業とVideo On Demand方式によるe-Learningの導入

ライブ型遠隔授業ではビデオ会議システムを活用して、所属している大学にいながらにして他の大学の授業を受講できます。これまでは、実際に開講している大学まで学生さんが直接移動する必要がありましたが、ビデオ会議システムの導入により、学生さんの移動の必要がなくなりました。またHD (高画質) 対応のビデオ会議システムなので、黒板の文字や先生の資料もはっきりと見ることが出来ます。

Video On Demand 方式による e-Learning では、大学や自宅のパソコンを使って、どこでも録画された授業を受講することができます。就職活動や病気などで大学になかなか出席できない学生さんも好きな時に学習することができます。

この2つのシステムを活用した授業は、「岡山」という地域をテーマにしていますので、岡山の大学を卒業されるみなさんにとってとても有意義な授業を受けることができます。



岡山オルガノンe-Learning サイト
「まなびオルガノン」
<http://manabi-organon.jp>

共同FD・SD活動の展開

FD (Faculty Development) 活動は、大学教員の指導力・教育力の向上を目的とした活動であり、新たに連携校間で多様な分野の教員同士が相互に公開授業参観・授業評価を行い、担当教員と参観教員が協議できる活動を進め、連携校全体の教育手法の改善に役立てます。

また、SD (Staff Development) 活動は、大学職員の学生サービス力・大学運営力の向上を目的とした活動であり、「学生相談」「授業改善」「キャリア支援」等毎回テーマを絞り、各連携校の様々な担当者が積極的に受講できるようにし、連携校の学生サービス向上と教職員同士が交流する機会を増やすことにつながります。



キャリア形成指導チームの組織化



地域のキャリア指導のプロフェッショナルを集結させたチームを組織化し、全県でキャリア形成教育体制を構築します。また、このキャリア形成指導は、就職活動の支援に留まるものではなく、大学卒業後の社会で活かせる自己実現能力を醸成することに主眼を置いています。これにより、学生のみなさんの生涯を見通したキャリアを形成することができ、卒業・就職後も社会で活躍できる人材を目指します。

地域活性化シンポジウムとエコナイトの開催

地域の活性化を地域住民との交流を通して考える「地域活性化シンポジウム」を連携校で協働して開催します。また環境啓発活動の一環として「エコナイト」を開催し、夏の夜にばし消灯し、環境について考えます。

これらのイベントは学生のみなさんの積極的な参画により、学生のみなさん自身の地域に対する理解を深め、地域貢献活動を展開することができ、地域活性化の担い手として活躍できる人材を目指すことができます。



社会人基礎力育成のための取組

キャリア形成教育推進にあたり、地域のキャリア指導のプロフェッショナルを集結させたチームを組織化し、全県でキャリア形成教育体制を構築します。このキャリア指導チームの編成は産学官からの地域人材を積極的に活用・登用することで、現在不足しているキャリア形成教育担当教員の確保につなげたいと思っています。

また大学コンソーシアム岡山が取り組んでいる「キャリア形成講座」に一部事業委託を行い、チームによる実践的体験型プログラムの強化を図り、各大学が現在取り組んでいるキャリア教育の支援を行います。このキャリア形成教育は、就職活動の支援に留まるものではなく、大学卒業後の社会で活かせる自己実現能力を醸成することに主眼を置き、就職支援担当部署がこれまで就活予定者に限定的に実施してきた内容とは根幹から異なるものです。

また、学生主体による地域イベントへの参画、地域活動・交流事業の推進等の社会活動参画を行い、キャリア形成講座修了生によるCMS (Contents Management System) やSNS (Social Networking Service) 等のインターネットを活用した主体的な交流活動や連携強化が図れる組織の立ち上げを支援します。このような実践的体験型プログラムや社会活動参画により学生は、コンピテンシー、実践マナースキル、ビジネスマインド、ビジネス頭の力が身に付き、社会人基礎力の向上に大きく貢献できます。

